

# 雲の川が流れる朝

## —円山川あらしの正体—

円山川河口「円山川あらし」を御待岬海中公園より撮影

楽しい  
実験

無料

要申込

秋から冬の早朝、兵庫県豊岡市の円山川では、川面から白い霧が立ちのぼり、まるで雲が川を流れているかのような「川あらし」と呼ばれる現象が見られることがあります。

日本三大川あらしの一つに数えられる、この「円山川あらし」の正体や発生のしくみを、写真や実験を用いながらわかりやすく解説します。

また、鳥取ではこうした現象が見られないのか？地域の地形や気候との関係についても紹介し、身近な自然を科学の視点から見つめ直します。

日時／**3月7日(土)**  
10時～12時（開場9時30分）

会場／**岩美町中央公民館 2階  
研修室**（岩美町浦富1038-6）

**誰でもご参加いただけます**  
（小学校高学年以上の内容）

### 講師の紹介

しげた よしのり  
**重田 祥範** さん

公立鳥取環境大学 准教授  
JAXA（宇宙航空研究開発機構）  
航空技術部門 客員研究員

気象・気候学を専門とし、霧や川あらしなどの局地的な気象現象、地形と気候の関係について研究している。これまでに、川霧（川あらし）や盆地における気温変化など、身近な自然現象を対象とした調査・解析を行ってきた。



【主催・問合せ・申込み先】

鳥取県立 山陰海岸ジオパーク  
海と大地の自然館

TEL 0857-72-8987

E-mail [sanin-geopark@pref.tottori.lg.jp](mailto:sanin-geopark@pref.tottori.lg.jp)

【後援】山陰海岸ジオパーク推進協議会

お申込みはこちらから →

